

<記載例>

(別記1号様式)

酪農事業施設新設承認申請書

北海道知事 鈴木 直道 様

申請する方又は法人の住所氏名  
を記載してください。

令和〇〇年4月1日

住所 釧路市〇〇条〇〇丁目〇〇番〇〇号  
氏名又は 株式会社 くしろ乳業  
名称及び代表者の氏名 代表取締役 釧路 太郎

酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律第10条第1項の規定に基づき、酪農事業施設の新設について、次により承認を申請します。

記

1 施設の名称

くしろチーズ工房

2 施設の種類及び設置場所

チーズ製造施設(酪農事施設)、アイスクリーム類製造施設(乳業施設)

釧路市〇〇条〇〇丁目〇〇番〇〇号 など

3 施設の設備の種類、型式、能力及び数

別紙1のとおり

4 操業の開始予定時期

令和〇〇年12月1日

5 予定する集乳区域

釧路市内酪農家生産乳 など

6 その他必要な事項

(1) 新設の理由

自家産の生乳を用いた乳製品を販売し、地域振興に寄与したい。 など

(2) 着手時期

令和〇〇年6月1日

(3) 製品の配乳量、生産量、販売量(今後5か年分)

別紙2のとおり

(4) 施設の組織系統図及び製造責任者の経歴

製造責任者 北海 釧朗

製造担当者 釧路 霧子、根釧 太郎

製造責任者略歴

令和〇〇年〇月〇日 食品製造責任者養成研修受講 など

(5) 生乳取引に係る指定生乳生産者団体等との協議経過

別紙3のとおり

「法第10条に規定する酪農事業施設」と「乳業施設」を同時に開設する場合、併記して一度に申請が可能です。

施設建設や保健所への営業許可申請については、酪振法の知事の承認を得てから行ってください。  
なお、施設の建設の事前打合せや営業許可申請に係る事前打合せなどは支障ありません。

(6) 資金調達の方法

金融機関からの借入及び自己資金による など

(7) 関係法令(食品衛生法、農地法、建築基準法等)に係る協議等の経過

別紙4のとおり

(8) 施設の位置図、平面図

別紙5のとおり

(9) 設備の配置図、カタログ

別紙6のとおり

別紙1

3 施設の設備の種類、型式、能力及び数

用途区分	設 備 の 種 類	型 式	能 力	数	備 考
共通	パステライザー	△△△ ○○○	60L/回	1	
	牛乳缶		18L	10	
	3層シンク			1	
	1層大型シンク			2	
チーズ製造 施設	チーズバット	○○—○○	40L/回	1	
	圧搾機	×××		1	
	冷蔵庫	○○○○ ○○△×	500L	1	
	冷凍庫	○○○○ △△△	200L	1	
ソフトクリーム製 造施設	アイスクリームフリーザー	×○×○ △—○○○	270個/h	1	

※ 上記に記載した施設・器具の能力が確認できるカタログ等を添付してください。

別紙2

(2) 製品の配乳量、生産量、販売量(今後5か年分)

(単位:kg)

	令和〇〇年	令和〇〇年	令和〇〇年	令和〇〇年	令和〇〇年
配乳量	18,240	18,240	18,240	18,240	18,240
製品生産量					
チーズ	384	384	384	384	384
ソフトクリーム(リットル)	21,600	21,600	21,600	21,600	21,600
販売量					
チーズ	384	384	384	384	384
ソフトクリーム(リットル)	21,600	21,600	21,600	21,600	21,600
配乳月別内訳					
1月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520
2月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520
3月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520
4月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520
5月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520
6月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520
7月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520
8月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520
9月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520
10月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520
11月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520
12月	1,520	1,520	1,520	1,520	1,520

※ソフトクリーム等の単位はリットルで記載しても構いませんが、その際は単位を記載してください

酪農事業施設の新増設に係る指定生乳生産者団体との協議経過について

令和〇〇年〇月〇日

北海道知事 様

住所 釧路市〇〇条〇〇丁目〇〇番〇〇号  
名称 株式会社 くしろ乳業  
代表者名 代表取締役 釧路 太郎

「酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律」に基づき酪農事業施設の新増設に当たり、指定生乳生産者団体（ホクレン）及び〇〇農業協同組合との協議を行いましたので下記のとおり経過を報告します。

記

1. 日 時 令和〇〇年〇月〇日
2. 場 所 ホクレン農業協同組合連合会釧路支所
3. 出席者  
ホクレン農業協同組合連合会釧路支所 酪農課長 〇〇 〇〇  
〇〇農業協同組合 営農振興課 △△ △△  
申請者大兵 株式会社 くしろ乳業 営農部長 釧路 次郎
4. 協議内容  
(1) 生乳取引について、北海道指定生乳生産者団体（ホクレン農業協同組合連合会）と協議を行った。  
(2) 取引双方において、今後とも継続した協議を行っていくことを再認識した。

以 上

別紙4

(4)関係法令(食品衛生法、農地法、建築基準法等)に係る協議等の経過

- 1 農地法 — **例1)施設用地(〇〇〇㎡)の農地転用許可申請中**  
**例2)施設用地は農地ではないため手続き不要**

※農業振興地域の整備に関する法律に基づく、農用地区域内の現況非農地に建設する場合で  
開発行為許可が必要な場合は、次の例により記載してください。

①農業振興地域の整備に関する法律—施設用地(〇〇〇㎡)の開発行為許可申請中

- 2 食品衛生法 — **例1)施設の新設に係る営業許可申請中**

協議経過

- (1) 日 時 令和〇〇年〇月〇日 〇時～〇時  
2 場 所 北海道釧路保健所  
3 出席者 北海道釧路保健所 生活衛生課 釧路 美保  
申請者 株式会社エーエーデー牧場 代表取締役 北海太郎
- 4 協議内容
- (1) 食品衛生法による営業許可について、北海道釧路保健所と協議を行った。
  - (2) 北海道釧路保健所より「食品衛生法第52条第1項の規定」に基づく営業許可申請後、確認調査し営業を許可する方向で検討するとの回答があった。
  - (3) 双方において、今後とも継続した協議を行っていくことを再確認した。

- 3 建築基準法 — **例1)令和〇〇年 〇月〇日 確認申請済**  
建築確認申請が受理されていれば確認済証の押印のある書類(写し)を添付

※申請中の場合、協議経過は「2食品衛生法」に準じて記載してください。

別紙5

(7)施設の位置図



(8)施設の平面図・配置図

